

●施設の概要

施設名	岐阜ファミリーパーク	所管課	都市建設部公園整備課
所在地	岐阜市北野北、出屋敷及び山県北野地内		
指定管理者名	ファミリーパークホールディングス		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	101,090,000 円		
施設の設置目的	自然豊かな里山の中で、子どもたちが自由に遊び、スポーツやレクリエーションなど市民の活動の場となる総合公園として設置		
施設概要	・公園種別 総合公園 ・開設年月 昭和57年3月 ・開設面積 541,443 m² ・主な施設 - こどもゾーン ・有料施設（サイクルモノレール、スーパーモービル、ボブスレー、バッテリーカー、ボート、ゴーカート） ・無料施設（ジェロニモ砦、長大ローラーすべり台、芝滑り、ふわふわドーム、くもの巣遊具、ハチの巣遊具、すくすくランド（幼児用遊具）など） ・管理施設（事務所、フードコーナー、休憩所、トイレ） - スポーツレクリエーションゾーン ・野球場、サッカー場兼ラグビー場、テニスコート（全天候型10面）、ミワクル広場、芝生広場、徳山の家 など		

●利用状況

		単位：名				単位：円
		こどもゾーン	スポレクゾーン	ミワクル広場	利用者合計	料金収入
R3 年度	上半期	211,414	30,744	10,974	253,132	26,487,240
	下半期	242,650	42,414	18,444	303,508	31,457,530
	合 計	454,064	73,158	29,418	556,640	57,944,770
R4 年度	上半期	236,195	57,572	24,204	317,971	29,842,150
	下半期	221,792	39,563	20,178	281,533	26,805,150
	合 計	457,987	97,135	44,382	599,504	56,647,300
R5 年度	上半期	197,140	59,588	29,386	286,114	24,258,270
	下半期	217,491	39,598	22,486	279,575	26,870,300
	合 計	414,631	99,186	51,872	565,689	51,128,570
R6 年度	上半期	221,697	48,874	22,183	292,754	26,045,410
	下半期	232,984	39,744	27,477	299,205	26,975,135
	合 計	454,681	88,618	49,660	589,959	53,020,545
R7 年度	上半期	201,006	49,876	16,937	267,819	24,426,850
	下半期					
	合 計					

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	1 公園全般の業務の実施	1 業務日報 毎日（日報提出）、業務報告：毎月（月報提出） 2 利用者へ必要な情報の提供 案内看板の適切な設置・園内放送やホームページのお知らせ欄を活用・休憩室及びフードコート内に設置されたデジタルサイネージの活用・園内放送の徹底 3 施設利用者把握 アンケートの実施、ホームページでの意見・要望の実施 4 ファミリーパーク各施設の協働体制 少年自然の家、体育館との三者会議への参加による協働体制を整備（毎年 11 月実施） 5 地域機関との連携 緊急時等の対応は、地域を管轄する機関（警察、消防、地元自治会等）と連携し、安全対策（防犯活動）や自然災害対応（防災士の配置や防災備品の充実）を実施 6 管理要員の適正な配置 適正な職員配置となるよう、毎月の勤務体制表を作成 7 ファミリーパーク運営協議会の開催 三輪北自治会連合会、地域市議会議員、岐阜市職員で構成（運営協議会を下半期に実施） 8 日常安全管理 安全管理マニュアルや防犯器具を常備、急患発生時等の緊急時には、送迎カートやシャトルカーをその本来の業務外であっても柔軟に搬送等に使用
	2 有料公園施設 (供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付及び使用料徴収業務)	1 有料施設の適切な管理 供用日・供用時間等の業務は仕様書を遵守 2 施設の安全運航 施設のメンテナンスは事前に周知、緊急時の対応はホームページ等を活用し周知 3 施設貸付 スポーツ施設の利用促進を図るため、ホームページと岐阜市公共施設予約システムのページをリンクさせ実施 4 使用料の徴収 使用料の取扱いは細心の注意を払い、複数人でのチェックを実施 5 ミライロ ミライロの施設登録を行い、使用料減免手続きの利便性向上を実施

区 分	確 認 事 項 (運営業務について)	履 行 状 況 (実施内容・時期等)
利用者 サービス	3 ミワクル広場の維持管理	1 専属の監視員の配置 土日祝日及び学校の長期休暇に合わせ、専属の監視員を常駐配置 2 安全対策 緊急用の放送設備や日差し緩和、熱中症対策用の緑のカーテン、パラソルベンチ、自動販売機、ミスト遊具等を設置 3 施設利用者把握 利用者アンケートを随時実施 4 定期点検 遊具 12 種 5 月 14 日に点検を実施 5 維持修繕 遊具周辺の不陸整正を実施
	4 駐車場の維持管理	1 臨時駐車場（未舗装） ・定期的に除草作業、地表面の不陸整正等を実施 ・フェンスの修繕を随時実施 ・スポレクゾーン駐車場の位置標示を実施 2 こどもゾーン駐車場 ・ゲートの閉鎖により夜間及び休日の管理を適切に実施 ・経年劣化による路面修理を実施（舗装面補修） ・囲い杭の取替、ロープの交換を実施 3 スポレクゾーン駐車場 ・バス停看板の設置、杭、ロープの補修 ・周辺の剪定 4 おもいやり駐車場（スポレク 3 カ所、こども 3 カ所） ・劣化したコーンの交換 ・案内板の設置等
	5 広報の方策について	1 情報発信 ホームページやインスタグラム、園内に設置されデジタルサイネージによる公園情報の発信（デザインは専門業者に発注し、利用者に分かりやすい情報を発信） 2 パンフレットの作成 多言語（英語・中国語）に対応 3 岐阜市広報誌及び民間広報誌への情報提供 岐阜市広報紙の活用やフリーペーパー等の情報誌に施設情報等を掲載（咲楽 sakura 他） 4 地域への情報提供 地元自治会、小学校等へ適時案内チラシを配布 5 情報サイトへの施設情報の掲載 専門サイトに掲載、ケーブルテレビ放映（るるぶ、岐阜咲楽、CCN）

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	1 お客様ドーナツ プレゼント事業	実施	通年	回数券 3,000 円分でドーナツ 1 個をプレゼントし、回数券の販促と利用者増に繋げた。 ＜実績＞ 交換数：741 個 R6 上半期 831 個
	2 岐阜ファミリーパーク × 岐阜バス共同企画 の実施	実施	通年	岐阜バスとの共同企画として、岐阜バスを利用して来園された方全員に「1DAY Free パスポート」、ドーナツ、オリジナル缶バッジなどをプレゼントした。 ＜実績＞ 1DAY Free パスポート引換数：150 名 R6 上半期 181 名
	3 高校生による 花苗の栽培品の活用	実施	5 月・6 月	岐阜農林高校生徒が栽培した花苗 2,200 株を花壇に植栽した。
	4 熱中症対策及び 省エネ対策	実施	6 月～8 月	省エネ対策/果実の収穫を兼ねた緑のカーテン（ゴーヤ、四角豆）を、管理棟休憩所南側、ミワクル広場の 2 か所に設置し、利用者の熱中症対策を講じた。
	5 ふれあい温室の活用	実施	通年	温室で草花の種から育てる栽培事業を実施した。 園内に活用できる花苗（四角豆）、夏花の栽培（補充用）を実施した。
	6 シャトルカーの運行	実施	通年	こどもゾーンとスポレクゾーンを結ぶシャトルカーを運行した。（土日祝日運行）
	7 キッチンカーの導入	実施	通年	利用者への食事の提供とメニューの充実化、フードコーナーの待ち時間の短縮のため、土日祝日やGW、春休み、お盆期間にキッチンカーを導入した。
	8 公園内送迎カート運行	実施	通年	こどもゾーンとミワクル広場において送迎カートを運行した。（土日祝日運行）
	9 岐阜バス ラッピングバスの運行	実施	通年	岐阜バス車両にファミリーパークオリジナルラッピングを施し公園を PR した。
	10 鯉のエサ販売	実施	通年	こどもゾーン太陽の海に錦鯉を飼育し、鯉のエサを販売した。
	11 障がい者就労支援 事業所との連携	実施	通年	障がい者就労支援事業所を利用する 2 名が園内美化作業を週 3 日間、実施した。
	12 園内パンフレット 多言語化	実施	通年	外国人利用者に対応するため、英語・中国語版の園内パンフレットを作成し、多言語に対応した。
	13 こいのぼりまつり	実施	5 月 5 日	特設ステージでは地元保存会の雨乞い太鼓踊りや太鼓演奏を実施した。 また、FC 岐阜公式マスコットキャラクター「ギッフィー」による、ダンスやミニゲーム、記念撮影会などを行い来園者と交流を図った。 ビンゴ大会では、小学生以下 500 名にカードを配布し、乗り物回数券やお菓子の詰め合わせをプレゼントした。 （来園者約 7,100 名）

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
自主事業・ 提案事業	14 七夕まつり	実施	6月26日～ 7月7日	管理事務所前と多目的ホール内の2カ所に七夕飾り用笹を設置した。多くの来園者により約330枚の短冊が飾られた。願い事の短冊は、地元三輪神社に持参、祈願した。
	15 ラベンダーの花 プレゼント	実施	6月28日 6月29日	園内で栽培したラベンダーを収穫し、来園者の皆様100名にプレゼントをした。
	16 こどもお仕事体験	実施	8月22日	小学生を対象とした岐阜ファミリーパークのお仕事体験を実施した。 28名の参加があり、乗り場の受付や園内放送等の体験をした。
	17 公園を拠点とした 自然学習会の実施	実施	9月24日	地元小学生による石田川の生き物調査を実施した。 (三輪北小学校3年生12名が参加) 少年自然の家との協働
	18 メダカの飼育	実施	通年	身近なメダカを園内で育成している。 秋のイベント時に来園者にプレゼントをする予定である。
	19 ゴーカートコース上 における 見守りカメラの設置	実施	通年	ゴーカートコース上の脱輪等の発生しやすい急カーブ等の箇所に見守りカメラを設置した。ゴーカートコースの安全確認や脱輪等の緊急時に直ちにスタッフが駆け付けられるよう安全体制を充実した。
	20 遊具待ち 時間表示看板の設置	実施	通年	インフォメーションセンターの外壁に有料遊具及びフードコートの待ち時間の表示板を設置し、来園者への情報ツールとした利便性を高めるよう改善した。
	21 スポレクシャワー 施設の温水使用	実施	通年	スポレクゾーンのシャワー施設を温水使用が出来るように改装した。
	22 落下物回収ネット の設置	実施	通年	ボート乗り場周辺に落下物回収ネットを設置した。利用者の不意のスマホ等の落下に対応できるようにした。
	23 除菌ディスペンサー の設置	実施	通年	洋式便器を設置している園内すべての個室に除菌ディスペンサーを取り付けた。
	<u>24 浄化槽敷地内の 美装化</u>	新規	<u>4月1日</u>	<u>浄化槽敷地の柵のまわりに、レッドロビンを50本植え付けた。</u>
	<u>25 コンシェルジュの 配置</u>	新規	<u>通年</u>	<u>来園者が気軽にお尋ねして頂けるコンシェルジュ(案内人)を任命し、園内活動を行った。</u>
	<u>26 防犯対策の強化</u>	新規	<u>通年</u>	<u>自販機荒らしを防ぐため、屋外自動販売機周辺に、防犯ライトを取り付け、防犯強化に努めた。</u>
	<u>27 駐車場の区画ロープ 交換</u>	新規	<u>通年</u>	<u>こどもゾーン第1駐車場の区画ロープを新しく敷き詰めて、駐車時に止めやすいようにした。</u>

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	1 建物、工作物、 設備維持管理業務	実施	通年	1 日常点検業務 ・環境整備業務（周辺のゴミ拾いや枝払い等）と共に実施し、定期管理業務も随時実施 ▪ こどもゾーン及びミワクル広場の遊具点検 ・有料遊具の1年点検を実施（5月12・13日） 2 安全に対する意識 ・職員研修（新人研修及び全員朝礼）等による安全に対する意識向上 3 施設維持管理 ・スタッフによるパトロールと、異常個所の修繕の実施 4 野球場内外野整備 ・専門知識の豊富な業者に年間整備計画の指導を受け、施設整備を実施 ・専従スタッフの配置 5 迅速な対応 ・営繕経験者による迅速な修繕の実施（トイレ、水まわり、券売機、空調、照明） 6 サービス向上 ・ゴーカート乗降場所の停止位置に路面表記を塗装
	2 保安警備業務	実施	通年	1 管理棟警備 ・夜間及び休日の管理棟の警備は、民間警備会社による機械警備を実施 ・異常発生時には、即時対応が可能な体制を構築 2 緊急連絡体制 ・緊急連絡網を確立し、迅速な報告を受けられることができるような体制を構築 3 不審者対応 ・パトロールカーによる巡回警備の実施 ・事務所及びスポレクゾーンに防犯器具を常備
	3 園内清掃業務 4 便所清掃業務	実施	通年	・開園前に全員で園内清掃を実施 ・常時 2 名が日常的な建物清掃と便所清掃を実施 ・業者による定期的な清掃を実施

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況		
		履行状況	履行実施月	備 考
施設管理	植物管理業務について			
	1 芝生管理 2 除草、草刈	実施	通年	1 芝生管理 ・緑化スタッフの配置 ・スポレクゾーンの芝生広場は、月2回の草刈りを実施 ・乗用芝刈り機を使用した大規模な管理を年2回実施（肥料の施肥等、除草及び草刈り） 2 除草作業 ・園路施設周辺における除草作業は、専属職員の配置を行い、常時4名で実施 3 安全講習 ・草刈作業は、従事者全員が刈払機の講習を受講したものが実施（4月23日：1名受講）
	3 樹木管理 4 花壇等管理	実施	通年	1 園内管理 ・公園管理業務経験者による落枝の危険個所の確認等の園内パトロールを実施 2 樹木管理 ・有資格者による適切な状況判断による管理の実施（枯損木、剪定処理等） 3 花壇管理 ・職員による花壇管理の実施 ・提携している岐阜農林高校からの花壇用花苗の活用 ・温室にて栽培している季節の花苗株の活用（四角豆、ラベンダーの栽培）
	5 動物飼育	実施	通年	こどもゾーンボート池や野球場前の観賞池では、来園者の心を癒す錦鯉を飼育

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容・時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	1 こどもゾーン（主な修繕等） （4月） スーパーモービル ・7号車駆動ローラー、ブレーキシユウ交換 ・3号車駆動ローラー、シャフト、ベアリング交換 ・2号車駆動ローラー、サイドローラーベアリング交換 ・トロリール（3m、2本）交換 カート ・音楽が鳴らなくなったので、アンプ交換 ゴーカート ・14号車バンパーひび割れの為、交換 ボブスレー ・コースのワックス塗布 （5月） スーパーモービル ・6号車駆動ローラー、レールブラシ交換 ゴーカート ・14号車ロッドエンド交換 ・1号車キングピンのガタつき修理 ・15号車キャブレター交換 ボブスレー ・コースの亀裂、セメントで、仮修復 ・ボブスレー運搬車故障Vベルト、プーリー交換 事務所 ・プレイルームの蛍光灯器具2ヶ所LED化 ・砦トンネルの蛍光灯器具1ヶ所LED化 ・洗面所の排水管漏れ修理 （6月） スーパーモービル ・1号車駆動ローラー交換 ・3号車駆動ローラー交換 （7月） スーパーモービル ・8号車異音の為サイドローラーベアリング交換 ・2号車駆動ローラーA, ssy 交換 ・6号車シートベルト交換 ・1号車サイドローラーベアリング交換 ・トロリール下り No4 の制御線回路修理 ・トロリール老朽化した箇所 3M×5 本交換 サイクルモノレール ・6号車外周ウレタンローラーベアリング交換 ゴーカート ・15号車サイドブレーキスプリング交換 （8月） スーパーモービル ・トロリール老朽化した箇所 3M×5 本、2.5M×5 本交換 ・8号車駆動ローラー、サイドローラーベアリング交換 ・6号車下部ローラーウレタン交換 （9月） スーパーモービル ・1号車駆動ローラー、シャフト、ベアリング交換 ・山頂トンネル手前レールの上の倒木処理 ・6号車駆動ローラー、サイドウレタンベアリング交換 ・1号車電磁接触器の端子が溶着、修理 ペダルボート ・114号車ハンドルギヤーボックス交換

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況（実施内容・時期等）
施設修繕	修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	サイクルモノレール ・9号車ブレーキ修理 ・2号車、5号車ゴムタイヤ交換 2 スポレクゾーン（主な修繕等） （4月） ・ジャンピングボムネット補修 （6月） ・ジャンピングボムボール加圧、交換 ・電動カーバッテリー交換 ・野球場グラウンド整備（土入れ） （7月） ・ジャンピングボムボール加圧、ネット修理 ・野球場窓ガラス補修 ・事務所の天井雨漏り補修 ・テニスコート スズメバチの駆除 （8月） ・トイレ手洗栓の修理（ミワクル） ・駐車場の囲い杭点検 ・ジャンピングボム加圧、修理 ・おもいやり駐車場カラーコーン交換 （9月） ・野球場サブ電光掲ボードの修理 ・駐車場の荒地雑草の刈り取り ・防犯ライトの取付け（テニスコート、事務所入口）
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、 関係法令の遵守、 個人情報の保護、 非常時の対応策について	1 その他の留意事項 ・常に利用者の声に耳を傾け、サービス向上に努めている。 2 関係法令の遵守 ・関係法令や条例、規則等を遵守し、適切なサービスの提供に努めている。 3 個人情報の保護 ・個人情報の取扱いについて、職員研修を行い、教育を徹底している。（毎年1月実施） 4 非常時の対応 ・緊急時の対応を想定し、各種講習会を行っている。 ・防火管理者を複数名配置している。 ・普通救命講習を受講した。（5月25日2名） ・責任者から執行役員までの緊急連絡網を整備し、緊急時には迅速な対応ができる体制を構築している。 ・熱中症対策として、全職員に冷感ベストを付与、塩タブレットを随時配布した。 5 防災対策 ・地域防災計画と連携した。（防災士の配置・備品の備蓄） ・防災対策班設置、防災用備蓄品を確認した。（備蓄飲料水更新・土のう、止水板、大型排水ポンプ、情報伝達用トランシーバー、防災用ヘルメット、ブルーシートの備蓄） ・地上デジタル放送の確実な受信体制による災害情報の収集に努めている。 ・情報伝達用トランシーバーを15台設置した。 ・園内施設、トイレに消毒液等を設置した。 ・遊具施設等の消毒作業を毎営業日の開園前に実施した。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	こどもゾーン 309 名 ミワクル広場 208 名 計 517 名から回答を得た。 (実施期間：令和 7 年 4 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日)
利用者アンケートの実施結果	○こどもゾーン 1) 年 齢：10 歳未満 27%、10 代 24%、20 代 4%、30 代 23%、40 代 15%、50 代 3%、60 代以上 4% 2) 性 別：男性 38%、女性 62% 3) 住 所：市内 21%、県内 28%、県外 51% 4) 知名度：前から知っていた 53%、ホームページ 14%、SNS16%、雑誌 1%、口コミ 2%、その他 14% 5) 来園回数：ほぼ毎日 0%、週 1 回以上 2%、月に 1 回以上 5%、年に数回程度 24%、年に 1 回程度 16%、初めて 47%、その他 6% 6) 人気遊具（複数回答可）：ゴーカート 164 人、ふわふわドーム 110 人、スーパーモービル 101 人、長大ローラーすべり台 97 人 7) シャトルカー：知っている 147 人、知らない 162 人 7-1) シャトルカー利用：利用した 48 人 利用していない 99 人 8) 満足度 ハード面：大変満足 51%、満足 36%、普通 13%、やや不満 0%、不満 0% 9) 満足度 ソフト面：（大変満足・満足合計 81%） 大変満足 37%、満足 44%、普通 19%、やや不満 0%、不満 0% 10) 職員の対応：（大変満足・満足合計 84%） 大変満足 47%、満足 37%、普通 15%、やや不満 1%、不満 0% 11) 総合満足度：（大変満足・満足合計 89%） 大変満足 49%、満足 40%、普通 11%、やや不満 0%、不満 0% 12) 次回の利用について 必ず来る 48%、来たいと思う 47%、どちらともいえない 5%、たぶん来ない 0%、来ない 0%
	○ミワクル広場 1) 年 齢：10 歳未満 0%、10 代 1%、20 代 0%、30 代 59%、40 代 37%、50 代 0%、60 代以上 3% 2) 性 別：男性 11%、女性 89% 3) 住 所：市内 36%、県内 40%、県外 24% 4) 知名度：前から知っていた 74%、ホームページ 2%、SNS20%、雑誌 0%、口コミ 0%、その他 4% 5) 来園回数：ほぼ毎日 0%、週 1 回以上 1%、月に 1 回 1%、年に数回 63%、年に 1 回 6%、初めて 28%、その他 1% 6) 人気遊具（複数回答可）：ジャンピングボム 167 人、ボルケーノスライド 163 人、スカベラトンネル 160 人 7) シャトルカー：知っている 146 人、知らない 62 人 7-1) シャトルカー利用：利用した 53 人 利用していない 93 人 8) 満足度 ハード面：大変満足 79%、満足 21%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 9) 満足度 ソフト面：（大変満足・満足合計 100%） 大変満足 65%、満足 35%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 10) 職員の対応：（大変満足・満足合計 100%） 大変満足 46%、満足 54%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 11) 総合満足度：（大変満足・満足合計 100%） 大変満足 47%、満足 53%、普通 0%、やや不満 0%、不満 0% 12) 次回の利用について 必ず来る 93%、来たいと思う 7%、どちらともいえない 0%、たぶん来ない 0%、来ない 0%
	○評価対象となる項目の合計 1) 満足度ソフト面：（大変満足・満足計 88.2%） 2) 職員の対応：（大変満足・満足計 90.1%） 3) 総合満足度：（大変満足・満足計 93.4%）
利用者からの要望・苦情と対処・改善	駐車場の駐車区画を分かりやすくしてほしい。 →こどもゾーン第 1 駐車場の駐車区画のロープを新しく張り直した。 園内の事を身近に説明してくれる職員を配置してほしい。 →コンシェルジュの腕章をした職員を数名配置し、園内の巡回を増やした。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	S	S	S
						A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特徴を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設（有料公園施設については除く）の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営を実施している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	A	A	A
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	S	S	S
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	S	S	S
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	A	A	A
		区分評価				A

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管理者	所管課	評 価 委員会
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている	A	A	A
			○スタッフ（採用予定者も含む）の配置は適正なものとなっている	A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	A	A	A
			○組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	A	A	A
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ（採用予定者を含む）の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	A	A	A
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A
			○災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている	A	A	A
		区分評価				A

区 分	選 定 基 準	評 価 項 目	具 体 的 な 業 務 要 求 水 準	評 価		
				指 定 管 理 者	所 管 課	評 価 委 員 会
貢 献 性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元 に貢献できる内容であるかの 評価	○地元での社会活動を具体的に 実施している	A	A	A
			○公園の特徴を理解し、地元への 配慮等を実施している	A	A	A
			○地元の法人その他の団体の育 成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障害者等 の雇用が確保されている	S S	S S	S S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

前回までの意見を踏まえた取組み状況	1 混雑時におけるフードコーナーの待ち時間短縮のため、学生アルバイトをさらに配置し、サービスの向上を行った。 フードコーナーメニューに女性に好まれるセットメニューを展開した。(プリン+ドリンク) 2 災害時における施設復旧を迅速に実施した。(倒木伐採、山道改修) さらに災害時等の非常時に迅速な情報収集と対応を行うため、すべての遊具部門にトランシーバーを配置し、携帯することとした。 3 インスタグラムのフォロワー分布を分析し、約8割を占めた子育て世代やその子ども達が興味を持つようなイベントを企画(こどもお仕事体験での、園内放送業務の体験)を行った。
今期の取組に対する評価	1 公園利用者からの苦情や施設の構造上の不備が起因となる事故・事件等の発生はなく、適正に管理した。 2 安全・安心に利用できるよう遊具等の点検を実施した。 有料遊具は毎日点検、毎月点検、基準診断・劣化診断など、定期点検を実施した。 遊具等点検要領を加筆し、職員が同レベルで点検できる体制を整え適正運用を徹底した。(マニュアルの適正運用) 公園利用者の安全を確保するため定期的に支障木や支障枝の撤去等を実施した。 3 ホームページやSNS、情報誌やフリーペーパー等を活用し、情報を発信した。 園内パンフレットを随時見直し、こどもゾーンの遊具紹介や交通アクセスの紹介、AEDの設置場所の表示など、来園者が求める情報を適切かつ分かりやすく掲載した。 4 園内施設の安全確保のため、施設修繕等を実施した。 こどもゾーンの遊具修繕、駐車場の路面補修、樹木・植栽の剪定、ミワクル広場の遊具修繕、野球場グラウンド整備等を実施した。 5 四季折々の花で公園を彩る花壇管理を実施した。 岐阜農林高校と連携し、園内花壇の花植えを行った。 6 家族の楽しみや、地域の活性化を目指したイベント開催を実施した。 「こいのぼりまつり」(来園者5月5日約7,100名)、「七夕まつり」(6月26日～7月7日短冊約330枚)、「ラベンダープレゼント」(6月27日、28日100名)、「こどもお仕事体験」(8月22日小学生28名)を実施し利用者から好評を得た。 7 ふれあい温室を活用し、緑のカーテン等に利用する花苗や四季折々の草花の栽培等を実施した。(ラベンダー等の育成や、花ゾーンの設置、四角豆栽培) 8 来園者(517名)にアンケート調査を行い、集約した意見を運営管理に活用している。 9 周辺建設工事業者と共に、来園者の交通安全を図る懇談会を開催した。(9月11日) 10 岐阜ファミリーパークを訪れていただいた来園者に、気持ち良く過ごしていただけるようスマイルあいさつ運動(継続)、新人研修(随時)を実施している。 こどもに分かりやすいよう、職員ネームプレートをはらがな表記にしている。 11 ミワクル広場で要望の多くあった送迎カートの運行を継続して行い、利用者サービスの向上につなげている。 12 インスタグラムの運用を強化し、公園情報の発信に努めている。 案内パンフレットやチラシを長良川鶴飼観覧船事務所、道の駅「むげがわ」等に設置し、情報発信に努めた。

今期の取組に対する 評価	13 野生イノシシ対策のため、ゴミ箱の蓋の設置や消毒ポイントの設置（継続）を実施した。 14 こどもゾーン有料遊具の利用促進及びリピーター獲得のため、回数券 3,000 円分でドーナツ 1 個プレゼント事業を実施（継続）し、利用促進を図っている。 さらに、岐阜バスとの共同企画において、岐阜バスを利用して来園した利用者全員に「1 DAY Free パスポート」や、ドーナツ、オリジナル缶バッジ、飲み物などの特典が受けられる事業を実施（継続）した。 15 インフォメーションセンター外壁に有料遊具及びフードコーナーの待ち時間表示板を設置（継続）し、利用者満足度の向上を図っている。 ・上記項目を実施することで、来園者から良好な評価を得ている。
-------------------------	--

●所管課の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・主要顧客層である子育て世代や子どもたちをターゲットにしたお仕事体験において園内放送業務を体験していただくなど、公園利用の促進に努めている。
- ・利用者から寄せられた「園内を案内してくれる職員がほしい」との意見を受け、コンシェルジュの腕章を着用した職員を複数名配置し、園内の巡回を強化するなど、利用者満足度の向上に努めている。
- ・利用者から寄せられた「駐車場の区画線をわかりやすくしてほしい」との意見を受け、こどもゾーン第1駐車場の区画ロープを新しく張り直し、利便性向上に努めている。
- ・トランシーバーの台数を増やし、災害時などの非常時に迅速な対応ができるよう、すべての遊具部門の職員にトランシーバーを配備するなど、安全性の確保および危機管理体制の強化に努めている。

以上により、運営状況は、協定書の内容に基づき、良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

○すべての業務において着実に履行できている。

- ・主要顧客層である子育て世代及び子どもたちを対象とし、園内放送業務の体験機会を設けるなど、親子で楽しみながら公園への関心を高められるよう工夫し運営している点は評価できる。
- ・利用者からの要望に応え、コンシェルジュの腕章を着用した職員を複数名配置し、来園者からの問い合わせや案内対応を円滑に行える環境を整備し、利用者満足度向上に努めた点は評価できる。
- ・利用者からの要望に応え、こどもゾーン第一駐車場において区画ロープの張り直し、来園者が安全かつ円滑に利用できる駐車環境の整備を行った点は評価できる。
- ・災害発生時等の非常時に迅速な情報伝達及び対応が可能となるよう、トランシーバーの台数を増設し、全遊具部門の職員に配備を完了させるなど、危機時における初動対応の迅速化を図り、安心・安全な公園運営に努めた点は評価できる。
- ・今後も、災害への危機管理や安全性を保ちながら、公園の利用促進及び満足度向上につながる取り組みを期待する。

以上により、運営状況は、協定書の内容に基づき、良好である。